

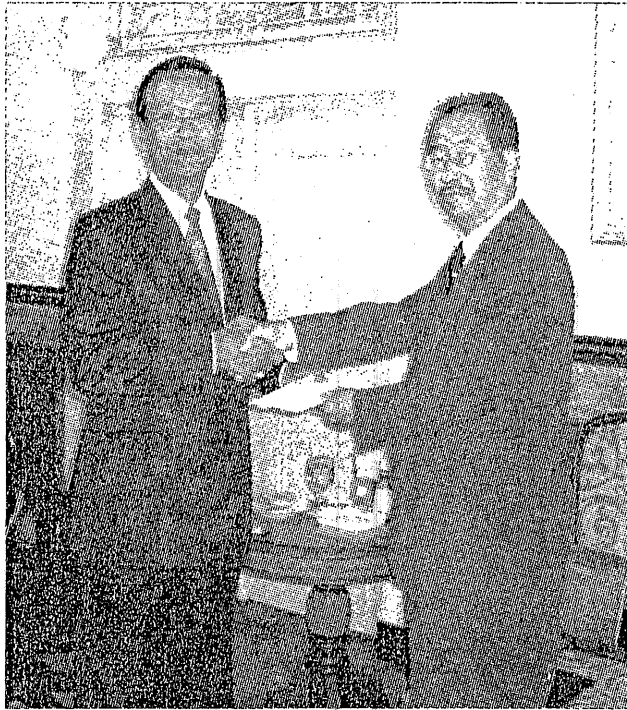
# 海外コンサル企業協会

ジヨクジャ  
災害支援

## 義援金97万円を贈呈

海外コンサルディング企業協会（ECFA、高橋修会長）日本工営社長）は二

十五日、今年五月二十七日に中部ジャワを襲った地震の災害復興に役立ててほし



義援金をハメンクブウォノ知事に渡す丹呉氏（右）

いと、ジヨクジャカルタ特別州知事のスルタン、ハメンクブウォノ十世に、会員や個人から寄せられた総額七千三百三十万ルピア（約九十七万円）の義援金を贈呈した。

贈呈式には、高橋ECFA会長を代表し、日本工営本社の丹呉圭一・コンサルタント海外カンパニー顧問と、河部健・同ジャカルタ事務所所長代理の二人が出席した。

丹呉氏は、ECFAが日本を代表するコンサルタント会社で結成した団体であることを説明し、「会員からの義援金を災害復興のために使用してほしい」と述べ、ハメンクブウォノ知事に現

金を手渡した。

ハメンクブウォノ知事は日本の復興支援に感謝を表明し、「被災者救援とインフラ復興に有効に使いたい」と感謝した。

丹呉氏は「ムラピ火山の砂防工事、鉄道近代化、グヌン・キドゥルの上水道建設など日本政府の援助に絡むプロジェクトで、日本の多くのコンサルタントがジヨクジャカルタでいまも活動している。今後の災害復興に向けた日本のコンサルタントの活動について、ハメンクブウォノ知事と親しく話し合った」と語った。